

令和3年(2021年)3月26日
 企画振興部地域振興課
 (課長)山田明子
 (担当)新津俊二 竹村勇輝
 電話:026-235-7023(直通)
 026-232-0111(代表)内線3783
 FAX:026-232-2557
 E-mail:chiiki-support@pref.nagano.lg.jp

令和3年度 複数の現地機関に関する横断的な課題

令和3年度にそれぞれの地域において、地域振興局長が他の現地機関を統括し、リーダーシップを発揮しながら解決に当たる「横断的な課題」は次のとおりです。
 現地機関が一体となって、本庁部局とも共有、連携しながら、解決に取り組みます。

局名	横断的な課題	施策の柱
佐久	アフターコロナを見据えた地域振興	1 本格的な経済再生に向けた支援
	令和元年東日本台風(台風第19号)災害からの佐久地域の再建	1 暮らし・生業の再建
		2 インフラの再建
	清らかな水と高い晴天率を誇る佐久地域の豊かな資源を活かしたゼロカーボンの推進【ゼロカーボン推進】	1 意欲ある地元企業との連携と情報発信
		2 CO2吸収源としての森林の保全と利活用
	健康長寿と地消地産の推進を核とした地域づくり	1 さくっと「ずく出す」プロジェクト
		2 佐久「地消地産」プロジェクト
		3 いいずら佐久カラマツ活用プロジェクト
	美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり【観光地域づくり】	1 星空・宇宙を学び、楽しむプロジェクト
		2 高い晴天率を活かした青空の下で楽しむプロジェクト
地理的優位性を活かした移住の促進と二地域居住の探求	1 佐久地域の移住スタイルの探求	
	2 佐久地域の特色ある教育・子育て環境のPR	
浅間山の防災体制強化及び活用	1 防災体制の強化	
	2 固有の資源としての活用	
上田	地域資源の活用・磨き上げによる観光振興【観光地域づくり】	1 地域資源の磨き上げ・情報発信
		2 ヘルスツーリズム等の推進
		3 インバウンド誘客対応
		4 観光地域のインフラ整備

局名	横断的な課題	施策の柱
上田	交流と地消地産や産業振興による地域の活性化	1 多様な人材の定着・交流促進 2 地消地産の推進 3 ワイン産業の育成・振興 4 林業振興と東信カラマツの販路拡大
	ゼロカーボンの推進による持続可能な脱炭素社会づくり 【ゼロカーボン推進】	1 小水力発電の普及、実践・行動につなげるシンポジウムの開催等によるゼロカーボンの推進
	令和元年東日本台風(台風第19号)災害からの復旧	1 インフラの復旧・産業支援
諏訪	諏訪湖を活かしたまちづくり(諏訪湖創生ビジョンの推進) 【観光地域づくり】【ゼロカーボン推進】	1 水環境保全 2 湖辺面活用・まちづくり 3 調査研究・学びの推進
	八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進 【観光地域づくり】【ゼロカーボン推進】	1 八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討・展開 2 観光客減少への対応・特色ある観光素材の広域展開 3 生態系やCO2吸収源となる森林資源の保全・利活用
上伊那	リニア中央新幹線の開業を見据えた地域づくり 【観光地域づくり】	1 リニア中央新幹線とのアクセスの確保 2 二つのアルプスをはじめとする伊那谷の豊かな地域資源の活用 3 リニア開業を見据えたつながり人口の拡大 4 先端技術等を活用した地域活力の創出
	上伊那地域の将来を担うひとづくり	1 地域の産業を担う人材の育成・確保 2 地域に学び地域を支える人材の育成 3 地域らしさを活かしたグローバル人材の育成
	伊那谷の豊かな地域資源を活かした循環資源づくり 【ゼロカーボン推進】	1 CO2吸収効果の拡大に向けた豊かな森林づくりの推進 2 地域資源を活かした再生可能エネルギーの活用促進 3 循環社会づくりを目指す住民意識の醸成
南信州	リニア及び三遠南信自動車道の開通を見据えた取組の推進	1 リニア及び三遠南信自動車道を活かす地域づくりの推進 2 リニア及び三遠南信自動車道整備に向けた取組(各種許認可事務への的確な対応)
	リニア新時代に向けた南信州広域観光の推進 【観光地域づくり】	1 上伊那、木曾地域と連携した広域観光の推進 2 観光素材の効果的な発信及び仕組みづくり

局名	横断的な課題	施策の柱
南信州	リニア新時代に向けた南信州への移住・定住の促進	1 地域一体となった地元就職・Uターン就職の促進 2 「南信州暮らし応援隊」による移住者増に向けた取組・つながり人口の創出
	「環境先進地 南信州」らしいゼロカーボン等の取組の推進 【ゼロカーボン推進】	1 省エネ・再エネの取組とプラスチックスマート運動の推進
	地域防災体制の充実にに向けた取組の推進	1 災害に対する地域の対応力の向上
木曾	コロナ下における木曾らしさを活かした地域づくり 【観光地域づくり】	1 ウイズコロナ、アフターコロナを意識した観光地域づくりと広域観光の推進 2 御嶽山ビジターセンターを核とした観光振興 3 木曾の林業・木材産業の振興
	地域防災力・減災力の強化	1 御嶽山安全対策 2 地域の強靱化
	人口減少下における人材確保	1 木曾広域自立圏連携ビジョンに基づく取組 2 地域協働による取組
	地域資源を活かしたエネルギー転換、CO2排出抑制 【ゼロカーボン推進】	1 再生可能エネルギーへの転換、排出抑制の推進 2 CO2吸収源の維持、拡大
	信州まつもと空港の利用促進と空港を活用した観光地域づくり 【観光地域づくり】	1 空港で来県する者の周遊観光対策 2 空港利用の促進 3 空港の魅力向上
松本	大規模地震・噴火・水害等の発生時における対策の充実・強化	1 災害対応能力の向上 2 防災意識の向上と耐震化の推進
	交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり 【観光地域づくり】	1 交通軸の整備 2 地域の特色を活かした観光振興 3 中山間地域の魅力向上
	松本地域の特色を活かした、2050ゼロカーボンの達成に向けた取組 【ゼロカーボン推進】	1 再生可能エネルギーの普及拡大 2 省エネルギーの促進 3 環境教育、都市緑化活動の推進等による総合的な地球温暖化対策
	コロナ下においても選ばれる安心・安全・持続可能な観光地域づくりを推進 【観光地域づくり】【ゼロカーボン推進】	1 「2050ゼロカーボン」の実現に向けた世界標準のRE100レポート推進 2 コロナ禍を契機とした更なる地域の魅力向上 3 安心・安全な観光地域づくりの推進 4 広域型DMO(HAKUBAVALLEY TOURISM)の取組支援
北アルプス		

局名	横断的な課題	施策の柱
北アルプス	「地方回帰」の流れを捉えた新たな暮らし方・働き方の提案による移住定住の推進・地域人材の確保	1 若者の定住・定着支援、地域を支える人材の確保
		2 ライフスタイルの発信、つながり人口の創出・拡大による移住・定住の推進
		3 外国籍住民が暮らしやすい環境整備の推進
		4 高齢者の社会参加の推進
	地域防災力の向上及び危機管理体制の強化	1 住民の防災意識や地域防災力の向上
		2 観光地の災害対策の推進
3 防災関係機関の連携による体制強化		
長野	令和元年東日本台風(台風第19号)災害からの再生	1 インフラの復旧・防災減災のための社会基盤の整備
		2 暮らし・生業の再生
		3 災害に強い地域づくり
	農商工観連携した果物を軸とする地域活性化「ながの果物語り」の推進	1 果物を軸とした地域の魅力発信と果物の消費拡大
		2 果物を活かした新商品開発支援などによる付加価値の向上
		3 生産性を高める果樹団地の再生整備
		4 果物の稼ぐ力を強化(稼げる技術習得支援)
	「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」の推進 【観光地域づくり】	1 「体験」と「交流」を軸とした広域的な観光振興の推進
		2 アフターコロナを見据えた移住・二地域居住、リゾートテレワークの促進
		3 「体験」と「交流」を支える基盤の整備
	地域が連携して学び、実践する脱炭素まちづくり 【ゼロカーボン推進】	1 再生可能エネルギーの普及拡大
		2 緑を育むまちづくりと高性能住宅の普及促進
3 行動変容に向けた普及啓発		
北信	若者定着のための雪に強い故郷(ふるさと)暮らしの推進	1 子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成
		2 若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進
		3 雪に負けない、雪を楽しむ暮らしづくり
		4 雪国の生活を支える公共交通・医療等の生活基盤の整備
	「信越自然郷」等通年型の広域観光の推進 【観光地域づくり】	1 圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり
		2 観光振興のための必要な人材の確保と環境整備
	北信州の豊かな自然を活かしたゼロカーボンの推進 【ゼロカーボン推進】	1 市町村、地域住民・事業者等との連携による再生可能エネルギーの利用推進
		2 気候変動、環境問題、ゼロカーボン等の学びの推進
令和元年東日本台風(台風第19号)災害からの復旧・復興	1 暮らし・生業の再建	

「横断的な課題」 県ホームページ掲載先

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shinko/kensei/soshiki/soshiki/kencho/shinko/index.html>

複数の現地機関に関する横断的な課題について

令和3年3月26日
地域振興課

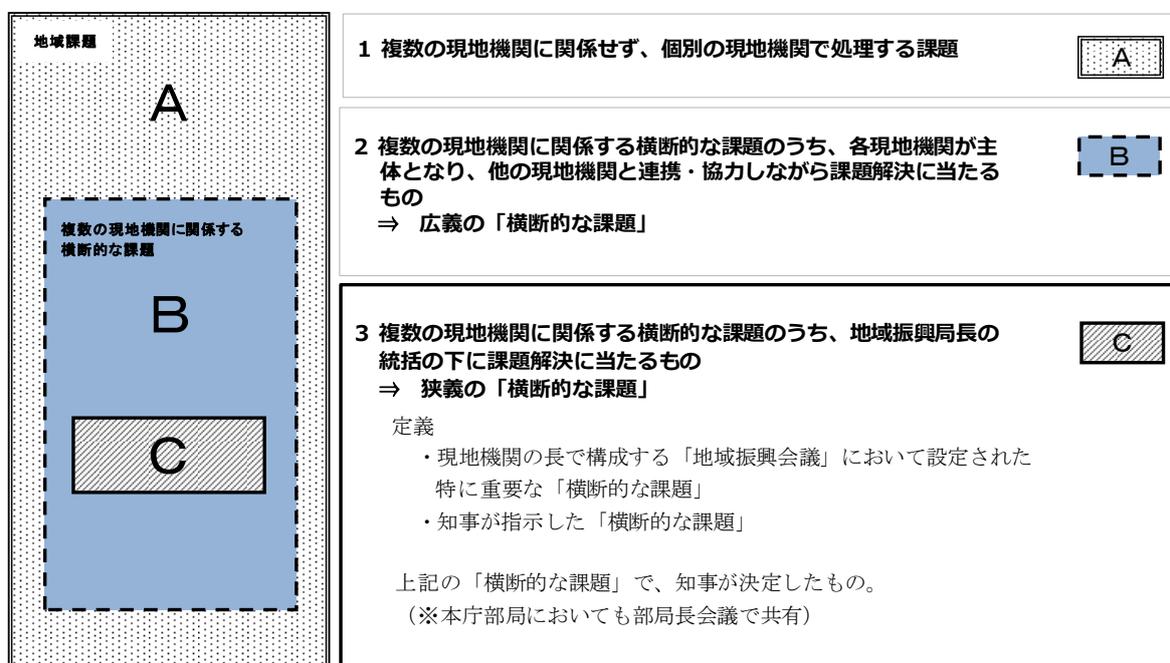
位置付け

複数の現地機関に関する横断的な課題のうち、次に掲げるもの

- 現地機関の長で構成する「地域振興会議」において設定された特に重要な「横断的な課題」
- 知事が指示した「横断的な課題」
 - ・ 観光地域づくり
 - ・ ゼロカーボン推進（持続可能な脱炭素社会づくり）【新規】

⇒ 地域振興局長が他の現地機関を統括し、解決に向けてリーダーシップを発揮

〔地域課題への対応イメージ〕



※「平成29年4月 現地機関の見直しに係る県実施案」を一部修正 (R2.3)

[参考]

地域振興局の設置に関する条例(抜粋)

(設置)

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第155条第1項の規定により、知事の権限に属する事務を分掌させるとともに、地域における県行政を総合的に推進し、地域の振興を図るため、地域振興局を設置する。

長野県組織規則(抜粋)

(業務)

第56条の2 地域振興局は、地域振興局の設置に関する条例に規定するところにより、知事の権限に属する事務を分掌するとともに、地域における県行政を総合的に推進し、地域の振興を図るところである。

(部長等)

第239条

4 別表第36の左欄に掲げる現地機関に、同表の中欄に掲げる職を置き、上司の命を受けて同表の右欄に掲げる職務を行う。

(別表第36)(第239条関係)

現地機関に置く職及び職務(抜粋)

左欄	中欄	右欄
地域振興局	局長	局務の掌理及び所属職員の指揮監督、複数の現地機関(当該局長が所属する地域振興局の管轄区域の全部又は一部を管轄する現地機関に限る。以下同じ。)に関する横断的な課題(以下「横断的な課題」という。)で知事が別に定めるものに関する事務の統括掌理、横断的な課題で知事が別に定めるものを解決するための他の現地機関の長に対する必要に応じた指示並びに横断的な課題を解決するための他の現地機関の長の相互の調整及び当該現地機関の長に対する支援